

テーマ1 社会課題 用語集

カテゴリ	用語	説明
テーマ設定	エッセンシャルサービス業	本事業では、人々の生活に不可欠な物品又は役務を供給する業務と定義
テーマ設定	エッセンシャルワーカー	本事業では、エッセンシャルサービス業の従業員と定義
テーマ設定	業務プロセス改革	AIを活用し、業務フローの効率化・自動化又は業務そのものの再設計を通じてエッセンシャルワーカーの負担軽減や人手不足解消に貢献する取り組み
AI・基盤モデル	国産基盤モデル	日本国内で登記され、かつ、日本国内に開発拠点を有する企業・大学等が開発したモデルを指す。具体的には以下のいずれか： ・フルスクラッチモデル ・既存の基盤モデル（国産基盤モデルに限らない）を事前追加学習したモデル ・国産基盤モデルをファインチューニングしたモデル
AI・基盤モデル	国産基盤モデル開発事業者リスト	本事業で利用可能な国産基盤モデルを開発する事業者の一覧
AI・基盤モデル	ロボット基盤モデル	AIによる知能の高度化を通じて自律制御を実現する機械システムに搭載され、当該ハードウェアを直接制御するモデルとする。OpenVLA（Stanford University）、p0（Physical Intelligence）、GR00T（NVIDIA）、Cosmos（NVIDIA）等がこれに該当する －参考： ロボット基盤モデルとは（NEDO）
応募関連	応募フォーム	本事業に参加する上で取組概要を記載するための Web フォーム
応募関連	ユーザー	AI 事業者ガイドラインで規定している、AI 利用者を指し、日本国内の法人（企業、大学、国研等）、団体（官公庁、地方公共団体等）および農業・林業・漁業経営体（個人を含む）とする。原則、本事業の応募者とする。 －参考： AI 事業者ガイドライン（METI/経済産業省）
応募関連	開発者	AI 事業者ガイドラインで規定している、AI 開発者および AI 提供者を指し、個人を含む。 －参考： AI 事業者ガイドライン（METI/経済産業省）
応募関連	ユースケース	ユーザーが課題に即して設定する、AI システムの導入対象となる具体的な業務や利用場面
応募関連	プロトタイプ	AI システムの試作モデルであり、実際に動作可能な状態で実証に使用されるもの
応募関連	実証	ユーザーが設定したユースケースに基づき、開発した AI システムが仕様に沿って機能を発揮することをユーザーの関与のもと確認・評価するプロセス。実証は、実業務の現場または限定的な検証環境など、ユーザーが適切と判断した環境において実施されるものとする
応募関連	提案書	審査に必要な応募者の提出物。提案書のフォーマットは、応募者に別途共有する
応募関連	デモ動画	審査に必要な応募者の提出物。プロトタイプの機能・使い方がわかるように実証の様子を録画したもの。デモ動画の長さは3分以内を厳守とする